

令和5年2月21日
(2023年)

保護者のみなさま

吹田市立豊津中学校
校長 中西 多恵子

学校教育アンケートのご報告

向春の候、保護者のみなさまには益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、本校の教育にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。
さて、今年度実施いたしました、学校教育アンケートのまとめを報告いたします。
昨年同様ウェブでの実施となり、保護者のみなさまにも再度ご回答にご協力いただいたこと、感謝申し上げます。
つきましては、経年比較したものをグラフ化し、ホームページ上で公開いたしますので、併せてごらんください。
結果につきましては、今後のよりよい学校運営に生かしてまいりますので、引き続きご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。

記

1 調査の概要（↑は昨年度より割合がアップしたもの）

昨年度から Web 実施としております。回答率は生徒が 84%、保護者が 61% となっています。
また、昨年度加えた SUN ネット端末やオンライン学習についての項目について、必要に応じて修正し実施しました。

	肯定的回答			
	80%以上	割合	80%未満	割合
生徒（全28問）	21問	75%（↑）	7問	25%
保護者（全32問）	19問	60%（↑）	13問	40%

2 生徒アンケート結果より

肯定的回答が90%以上の設問

- ・授業はわかりやすい。
- ・先生は努力を認めてくれる。
- ・学校行事はみんなが楽しく行えるよう工夫してある。（↑）
- ・命の大切さや社会のルールについて話を聞くことが多い。
- ・総合的な学習の時間は他教科にはないことを学べる。（↑）

肯定的回答が80%以上の設問

- ・学校へ行くのが楽しい。
- ・先生は意見をよく聞いてくれる。
- ・授業で考えをまとめたり発表したりすることがよくある。（↑）
- ・授業でわからないことについて質問しやすい。（↑）
- ・通知票の学習成績の評価は理解できる。
- ・先生は秘密を守ってくれる。
- ・担任以外にも親身になってくれる先生がいる。
- ・先生は困っていることについてよく対応してくれる。
- ・将来の進路や生き方について考える機会がある。
- ・学級活動では意見を発表する機会が多い。（↑）

- ・人権の大切さについて学ぶ機会が多い。
- ・緊急時の行動を知らされている。
- ・道徳は自分の考え方を広げることにつながっている。
- ・SUN ネット端末の使い方を理解できている。
- ・SUN ネット端末は、自分の学びを深めることに利用できた。
- ・家庭学習に SUN ネット端末は役立った。(NEW)

肯定的意見が 70% 以上の設問

- ・学校は進路についての情報をよく知らせてくれる。
- ・部活動は楽しく、積極的に取り組んでいる。(↑)
- ・ミライシードを授業で使用すると学びが深まった。(↑)

肯定的意見が 70% 未満の設問

- ・生徒会活動に関心を持ち積極的に参加している。
- ・学校の施設や道具等が壊れたときはすぐに修理される。
- ・オンライン授業は教室の授業とあまりかわらない。(NEW)
- ・オンラインで学校から発信された情報を家で見ていた。

3 保護者アンケート結果より

肯定的回答が 90% 以上の設問

- ・子供は学校行事に積極的に参加している。(↑)
- ・学校では子供に関するプライバシーが守られている。

肯定的回答が 80% 以上の設問

- ・学校は教育方針をわかりやすく伝えている。(↑)
- ・学校は保護者・地域の願いにこたえている。
- ・子供は授業が楽しくわかりやすいと言っている。(↑)
- ・通知票は適切に評価できるよう工夫されている。(↑)
- ・先生は子供の能力や努力を適切・公平に評価している。
- ・学校の生徒指導の方針に共感できる。
- ・学校の雰囲気がよく、生徒が生き生きとしている。
- ・子供は学校へ行くのを楽しみにしている。(↑)
- ・学校は適切に相談に応じてくれる。(↑)
- ・先生は子供の間違っただ行動をきちんと指導してくれる。
- ・先生は子供をよく理解している。(↑)
- ・学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。
- ・学校は命の大切さや社会のルールへの態度を育てている。(↑)
- ・学校は子供に人権を尊重する意識を育てようとしている。
- ・災害時等の対応について行動マニュアルが知らされている。
- ・学校が出す文書は適切である。
- ・SUN ネット端末の使い方を子供は理解できている。

肯定的回答が 70% 以上の設問

- ・学校は家庭への連絡などをきめ細かく行っている。
- ・学校は将来の進路や職業等について適切な指導を行っている。
- ・子供は学校には友達が多いと言っている。(↑)
- ・生徒会活動は活発である。(↑)
- ・部活動はガイドラインに則り、子供は積極的に参加している。
- ・学校の施設・設備はほぼ満足できる。(↑)
- ・学校は教育活動や子供の様子を積極的に情報発信している。(↑)

肯定的意見が70%未満の設問

- ・学校では特色のある教育活動が行われている。(↑)
- ・進路に関して適切な情報提供を行っている。(↑)
- ・学校は保護者や地域の人と話す機会を多く設けている。(↑)
- ・オンライン授業は教室の授業とあまりかわらない。(NEW)
- ・Teams等で学校から発信された情報は子供を通じて伝わっている。
- ・SUN ネット端末は子供の学びを深めることに役立っている。(↑)

4 成果と課題

全体をとおして、昨年同様、大変良好な結果でした。生徒のアンケート結果については、授業のわかりやすさや行事の工夫について、90%以上が満足しており、特に「授業で考えをまとめたり発表したりすることがよくある」という設問については、昨年度より10%近く増加し、学習指導要領を踏まえ、生徒が主体的に学ぶ姿勢の育成に、日常の授業の中でしっかりと取り組んでいることがわかります。

保護者の結果につきましては、肯定的回答の割合が生徒と比較してやや下がるものの、各設問を見ると、昨年度よりもアップしているものが大変多く評価していただいている点が多々あると見受けられます。

今年度は昨年度ほどではないにしても、やはり新型コロナウイルス感染症の影響を受ける年となりました。しかも長期化したことによる、生徒や保護者の抱えるストレスは大変大きいものであったといえます。

そのような中でも、「学校の雰囲気がよく、生徒が生き生きしている」「学校へいくのが楽しい」といった設問を肯定的にとらえていることはコロナ禍における救いであり、「先生は子供をよく理解している」「授業がわかりやすい」といった先生への信頼が感じられる結果をととてもありがたく思います。これらのことは、教職員が日々、子供たちに接する中で、子供ファーストで考え、きめ細かい対応を継続してきた成果であると考えます。

昨年度の課題であった、授業で自分の考えをまとめたり発表したりする、学級活動で意見を発表する、等の教育活動をさらに充実させることは改善し成果とすることができました。

次年度に向けての課題としては昨年同様となりますが、生徒会活動へのさらなる参画、施設面の充実と学習環境の整備、特色のある教育活動やキャリア教育の充実等に引き続き取り組む必要があります。

新規設問を含むオンライン学習や端末に関しては、SUN ネット端末の利活用は定着してきたうえで、さらにその内容を充実したものにすることを目指します。また、保護者対象の最後の設問で、端末の使い方についてもお聞きしました。家庭において、学習以外のことに端末を使っているケースが2割程度あります。今年度学校で行っている調査 Nicolli においても、インターネットや SNS ゲームのことについて、心配な要素も見られ、三者面談等において共有もさせていただいたところです。毎日持ち帰りを行っている状況にあって、情報を取捨選択し、自分で使い方をコントロールする力の育成はまだ途上にあります。デジタルシティズンシップの授業や、情報モラルの講演等から子供たち自身が学び、自己管理ができるように指導を続けていきますので、ご家庭でも端末やスマートフォンの使い方等、再確認していただくことをお願いいたします。

今年度は市の研究推進校として、いじめ・不登校等の未然防止に向けた「魅力ある学校づくり」の研究をすすめてきました。今後も「魅力ある学校」となるよう努めてまいりますので、ぜひ学校の教育活動に関心を持ち理解を深めていただき、ともに子供たちの成長を支えていただきますよう、よろしくお願いいたします。